

こんにちは 家畜保健衛生所です

H27.12

県内で、「サックブルード病」 が疑われる事例がありました



「サックブルード病」とは、

- ウイルス感染により、蜂児が袋状（頭部側に水がたまった透明状態）になり、死亡する病気です。
- 大量の蜂児捨て（働き蜂が巣房内で死亡した蜂児を巣外に除去する行動）が認められます。
- 成蜂も感染しますが、症状はでません。
- セイヨウミツバチよりもニホンミツバチで重い症状がみられます。

（参照）

一般社団法人 日本養蜂協会 HP

<http://www.beekeeping.or.jp/health/copingprocess/virus>



対策：有効な治療薬はありません。

伝染病を「広げない」ために、次の点にご注意ください。

- 飼養道具の洗浄および消毒を徹底する。
(煮沸、0.1%次亜塩素酸ナトリウムに30分浸漬)
- 感染群の淘汰をおこなう。

奈良県家畜保健衛生所業務第二課

〒639-2204 御所市南十三 152-1

TEL 0745(62)2440 / FAX 0745(62)8771